



北条の風

北条小学校 学校便り

【二月号】

令和6年(2024年)2月1日

【児童数549人(1/9)】

1. 3学期をむかえて…。

令和6年(2024年)を迎えました。今年もどうぞ、よろしくお願いいたします。

年始早々、石川能登地方を震源とする大きな地震がありました。あらためて、地震は場所時間の指定なく、いきなりその日常を奪う災害である認識を持つとともに、被災された皆様には心からお見舞いを申し上げますとともに一日でも早く、安心した生活が戻ってくることをお祈りいたします。

先日「少しでも応援したい」という子どもたちから想いを汲み、計画委員会の児童が募金を呼びかけたところ、たくさんの方から募金をいただきました。総額：144,721円です。ご協力、本当にありがとうございました。募金は、日本赤十字社を通じて災害義援金として、被災地の方々の生活支援に充てられます。

【※裏面に「災害に対するご家庭での備え ～これだけは準備しておこう!～」・

リーフレット「南海トラフ地震 -その時の備え-」のリンク先を載せています。】

2. お正月あそび・豊中市全市一斉防災訓練(地域行事)



13日(土)はPTA主催で“お正月あそび”が運動場で実施されました。羽子板やコマ回しなどの遊びに加えて、焼き芋をしていただいたり、豚汁を振る舞っていただいたり、とんど(どんど)く竹を大きくやぐらに組み、正月に使った門松やしめ縄などを置いて火をつけ、お正月に迎えた神様をお送りする、家内安全や一年の無事を祈る祭事をしていただいたり、盛りだくさんの半日でした。朝早くからお芋の用意をしていただくなど、子どもたちのためにご協力いただいた地域の皆様、PTAの皆様、本当にありがとうございました。今回、参加できなかった皆さん、ぜひ来年、参加してみてください。

また、20日(土)には、地域の防災訓練がありました。万が一の時は、学校が避難所となります。そのために置かれてある防災倉庫から避難時に使えるものの紹介がありました。災害発生時は、自助・共助・公助とありますが、とりわけ共助が大切だと考えます。日頃から地域で助け合うことのできる基盤づくりが大切ですね。

右の写真は、段ボールベッド(段ボールを組み立てて作るベッド)ですが、私が乗っても安定しており、床で寝る痛さや寒さを軽減させてくれそうです。



3. ダンス体験(2年・5年)

2年と5年の児童に出前授業として、プロのダンサーの方、3名にお越しいただきました。ダンス体験を通じて、リズムに合わせて踊る楽しさを味わうことをねらいとしています。わずか2回の体験でしたが、元気いっぱい踊る子どもたちの姿からは自然な笑顔が生まれ、個人の達成感、学年の一体感が感じられました。



4. 大谷選手から寄贈された“グローブ”が届きました!

学校ホームページにも載せていましたが、メジャーリーガーの大谷選手寄贈のグローブが届きました。始業式で子どもたちに紹介して、現在、クラスごとに回している状況です。すべてのクラスに回し終えた後は、職員室前に置いて、休み時間など自由に子どもたちが使っても構わないようにします。また、参観等、学校にお越し頂いた際、ぜひ手に取ってご覧ください。



用務員さんが、グローブを入れておくケース(球場型)を作成してくださいました。⇒

【参考です。】

①災害に対するご家庭での備え ～これだけは準備しておこう！～ （首相官邸 HP）
<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/bousai/sonae.html>



②リーフレット「南海トラフ地震 -その時の備え-」 （国土交通省 気象庁 HP）
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/nteq/index.html>

